

# 『ロータリーの友』1月号 地区だより

## 横組み記事

### RI指定記事

RI会長メッセージ エネルギーをクラブに注ぐ P1 RI会長 カルヤン・バネルジー

今月はロータリー理解推進月間です。バネルジー会長は「今こそ、私たちのエネルギーをそれぞれのクラブと、そして人々が私たちのクラブのことを知る方法に集中するときです。今日のロータリーは、人々が思っているものとは異なるロータリーであることを、地域社会に示すときなのです。ロータリーは繋がり合い、より多くのことを成し、より大きくなる方法、つまり、私たちの理想やビジョンを取り上げ、具現化する道なのです」と語っています。

特集 ロータリー理解推進月間 ロータリーについて考えよう P5

1月はロータリー理解推進月間。ロータリアン自身がロータリーについて知り、理解し、さらには、ロータリアン以外の人々に知ってもらうには……

「長期計画」から「戦略計画」へ P12-14 RI戦略計画委員 南園 義一

国際ロータリー(RI)は、従来、使用してきた「RI長期計画」の日本語訳を2011年11月から「RI戦略計画」に変更しました。これは実質的な内容の変更ではなく、日本語訳の変更だけですが、訳語の変更の理由とこの計画の内容について、RI戦略計画委員の南園義一氏の解説です。

心は共に9 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P18-26

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走(ほんそう)しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。今回は第9回です。

東日本震災復興基金日本委員会からの報告(4) P27-29

東日本震災復興基金日本委員会委員長 小沢 一彦(横須賀RC)

東日本震災復興基金日本委員会が2011年7月1日に発足して以来、委員会への申請は11月末日までに160件を超えました。承認されたプロジェクトを表にして紹介しています。

P29 石巻小学校に楽器を寄贈 堺東南RC

2011年11月24～26日 第40回 ロータリー研究会レポート P32-35

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

大阪で開かれた第40回ロータリー研究会のレポートです。長引く不況や東日本大震災で会員減に悩む日本のロータリーが、今後ロータリー活動をどう位置づけ、将来につなげていくかを改めて考える契機となりました。

## 縦組み記事

### 臓器提供と移植医療 P2-6

岐阜大学医学部附属病院腎移植外科・泌尿器科 臨床准教授 伊藤 慎一

重い病気により臓器の機能が低下し、臓器移植でしか健康を取り戻すことができない、命を救うことができない患者さんに対して行われるのが移植医療です。移植医療は通常の医療と違い、医療者と患者以外に、ドナー（臓器提供者）、そしてその家族、さらにマスメディア、社会全体が関わってくるという意味で社会性の高い医療と言えます。臓器移植法が制定されてから14年経過したものの臓器提供者数はなかなか増えてきません。国および関係機関は臓器提供者数増加のための施策をさらに進める必要があります。また皆さんに対して臓器提供をするという選択枝は、人生最後の社会奉仕であり臓器を必要としている患者さんに対して命を救う贈り物となり、称賛されるべき行為であるという認識を持ってほしいと考えております。

## 地区関連記事

### 横組み 日本震災復興基金日本委員会からの報告(4)

P29 石巻小学校に楽器を寄贈 堺東南RC

### ROTARY掲示板 P45

#### 事務所住所変更

岸和田北RC 〒596-0053 岸和田市沼町33-32 蔵王ビル3階302号室

### 縦組み 卓話の泉 P10 江戸の粋、印籠と根付 (橋本RC 後藤光基)

#### ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P13

##### 俳壇

母も子も手にいっぱいの木の実かな

御坊RC

丸山初美

蚊遣香足許に置き夜の執務

堺フェニックス

米田真理子

##### 柳壇

生き生きと小魚まねてはね回る

堺RC

八木桔梗

ラッピングあなたの好きな色で良い

大阪金剛RC

井出胡蝶

短命と言った医者より長く生き

白浜RC

橋本恵治

### バナー自慢 P15 河内長野RC

ロータリー・アット・ワーク P23 秋の収穫祭 和歌山南RC・和歌山東南RC